

平成29年度第1回椎の木評議会の記録

5月17日（水）生徒総会を参観していただいた後、本校第二会議室で平成29年度第1回椎の木評議会を実施いたしました。本校職員7名を含め、地域の方々、保護者代表、小学校・高等学校の先生方、行政関係者の方々にご参加いただき、開かれた学校づくりを柱に協議を実施いたしました。ご出席いただきました皆様、ありがとうございました。

小学校・高校

- ・ 中学1年生になり、自転車通学者が歩道を通っていたので注意したところ、「こわい」とのことだったが、車道を通るように指示したら、素直であった。とても素直な子が多い。
- ・ 生徒総会で1年生の成長を感じた。座って、参加している姿は立派であった。中学校の教育力はすごいと感じた。
- ・ 挨拶や交通ルールがきちんとできるのも保護者、地域の方々のおかげと感謝している。
- ・ 社会の形成者の育成というなか、発達段階の中で、伝え合うこと、聞き合うことなどルールがきちんとされており、社会のルールの基本を学んでいると思う。
- ・ 発表生徒はノー原稿で素晴らしかった。質問に対しても、よく考えて答えていて素晴らしかった。
- ・ 行動目標を多数決にもっていくのは危険である。
生徒会長の「臨機応変に」があり良かった。
学校長の「Next One」の話は、良かった。
- ・ 東部中生の伝統を感じた。各学年ごとの成長が見られた。
- ・ 3年生が学級全体をリードしている。話し合いで徐々に2年、1年も挙手・発言が増えて良かった。真剣に参加している姿が立派でした。小学校の集会は長くて45分、その倍近い時間を落ち着いて座っていられるようになるんだなあと改めて感じました。
- ・ 一人一人が集中できていて、大変落ち着いた態度でした。朝、自転車でかなり急ぐいる子が何人かいます。余裕を持った登校ができると思います。
- ・ ほとんどの子がきちんとあいさつでき交通ルールもきちんと守っています。
- ・ 大変すばらしい活動をされていたと思います。今後も続けていってください。特に聞く一話す関係が正しくつくられており、互いが尊重されていることがよくわかりました。
- ・ 上級生の姿をみて、1年生が育っていくところが見られました。東部中生の伝統はこのようにしてつくられていくことがわかりました。
- ・ 話し合いを始める際に、ルールを確認したことは素晴らしい。パソコンやプロジェクターを活用し、話し合いへの参加にむけた工夫がなされている。

行政関係者

- ・ 1、2、3年生の発表が素晴らしい。
- ・ 昨年来、交通の歩道が難しいという話題をしていて、今日に至り話し合い活動になっていることが素晴らしい。せつかく、生徒が話し合いまでしているので、地域にどんどん発信してもらえるとありがたい。
- ・ 聞いている姿のなかにも自分の意見をもって、考えている様子がかげえた。
- ・ 話し合いテーマ「気配り」温かくなるような会でした。生徒同士の思いやりに今後つながっていくのではという期待がもてました。
- ・ 子どもたちが地域のことまで考えている努力している姿をぜひ、地域の方々（大人）にชี้っていただければと思います。

地域の方

- ・ しっかりとした生徒総会でした。日頃のご指導に感謝です。
- ・ 元気に学校に通えるよう地域で見守りたい。
- ・ 計画を立てる手法はこれからの将来、役立つことである。
- ・ 道路状況については、これからも行政にアピールしている。
- ・ 東部中から東小の道路改善はおそくなっていますが、進んでいます。色々な方々のご協力を得て遂行に努力していきます。
- ・ 登下校での交通ルールについては子ども達もよくわかっているように感じました。
- ・ 下校時、広がったり、道路の横断に不安を感じる場合があります。今後、この話し合いがいきてくることを望みます。意見の交流も初めて見させていただきましたが素直で素晴らしいと思いました。
- ・ 良い学校です。先生に感謝応援します。

保護者の方

- ・ 生徒一人ひとりが、生徒総会の一員であるという意識があつて良かった。
- ・ 意見の延べ方に謙虚な気持ちが出ていた。また、自分の気持ちを受け入れてもらおうとする姿があつた。
- ・ 生徒が落ち着いた雰囲気の中でそれぞれの考えをまとめ意見を出し合う姿がすばらしかったと思います。
- ・ 3年生が意見をもっていて発表しようとする意識が高い。モニターがあつてわかりやすい。

* 第3学期に第2回を実施する予定です。よろしくお願ひします。